

沖縄教員塾

第3期 9/7（木）開講

塾頭 上高德弘（かみたかとくひろ）

那覇市前島2-2-7上原ビル3階B

（前島交差点の北東角。富士ツーリストの3Fです。

入口は国道58号線の歩道橋のところ。）

モノレール美栄橋駅から徒歩3分

ジュンク堂に徒歩5分

080-8393-5460

（14時～22時）

電話に出られない場合には着信番号に折り返し連絡を差し上げます。

定休日 月曜日

沖縄県の教員を目指す人たちを対象とした個人塾です。

13年間の教員選考試験の受験指導で600人以上を最終合格に導いた経験を踏まえ、一人ひとりにあった合格プランを共に考え、共に学ぶ塾です。

沖縄県の教員選考試験の実態と傾向、合格できる人と合格できない人の違いを知りぬいた塾頭が、あなたにあった合格法を考えます。

年齢、現在の仕事、これまでの臨任・非常勤経験、家族状況・経済状況、そして現在の学力。一人ひとりにあった学習法を提案します。

合格に向けたメンター、伴走者の役割を担います。

できるだけ勉強せずに、合格最低点ギリギリで合格しようとするから、何度も不合格を繰り返す。フェンスをギリギリ越えるホームランを目指して、フェンス前の外野フライを繰り返すのと同じです。

沖縄教員塾では、場外ホームランを目指して、芯はずれてもホームランになるような学力を目指します。

将来の沖縄・日本・世界の中心を担うのは、みなさんが教える子どもたちです。彼ら彼女らとその社会のために使命感と愛情をもって、常に学び続ける教員の「学びの場」をつくります。



開講科目

専門国語（中学校・高等学校）

教職教養

論文

小学校学習指導要領

※小学校学習指導要領については教材の自主学习となります。

開講科目以外で指導できること

一般教養（国語・文学史・倫理・数学）

公民倫理分野

一般教養の出題傾向と学習法

特別支援学校の専門科目の出題傾向と学習法

教頭・校長昇任試験の出題傾向と学習法

質問対応できる科目

一般教養（理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります）

小学校専門（音楽除く，理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります）

入塾の形態

(1) 全日会員

専門国語・小学校・特別支援学校小学部志望者が対象です。

その他の校種・教科は、特に強く希望する場合のみ、ご相談下さい。

沖縄教員塾で行われるすべての授業に出席できます。

全日会員は、9時から22時まで自習できます。

定休日の月曜日を除き、平日は14時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで質問できます。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

授業料には論文の添削指導料を含みます。

(2) 夜間土日会員

専門国語・小学校・特別支援学校小学部志望者が対象です。

その他の校種・教科は、特に強く希望する場合のみ、ご相談下さい。

沖縄教員塾で行われるすべての授業に出席できます。

定休日の月曜日を除き、平日は18時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで自習・質問できます。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

授業料には論文の添削指導料を含みます。

(3) 授業会員（専門国語）

週2回の専門国語と週1回の教職教養を受講します（一次試験一部免除者は教職教養除く）。

授業内容などについて質問できます。

授業料には論文の添削指導料を含みます。

(4) 授業会員（専門国語以外）

週1回の教職教養を受講します（一次試験一部免除者は論文会員として入塾してください）。

授業内容などについて質問できます。

授業料には毎月1種類の論文の添削指導料を含みます。

(5) 論文会員

論文の添削指導を受けられます。授業はありません。

論文の添削指導料として別途1種類2,000円申し受けます。

個別に返却の日時を相談して返却します。

時間割

	月	火	水	木	金	土	日
9:00 ~ 12:00	定休日						教職教養
14:00 ~ 17:00						国語	
19:00 ~ 22:00		国語		教職教養			

教職教養の授業は同じ授業で、自由出席制です。

火・土の国語は異なる授業です。

奇数月と12月は1週間授業がありません。

論文は、毎月課題を配布します。提出された答案について個別に添削指導します。

料金など

(1) 入塾料

5,000円

塾頭との信頼関係がすでに形成されている方は無料。

(2) 教材費

実費（専門国語 5,288円）

（小学校・特別支援学校小学部の全日会員・夜間土日会員 5,292円）

専門国語の指定教材は、入塾申込の際に沖縄教員塾で購入してください。

小学校・特別支援学校小学部の指定教材は、近くのジュンク堂などで各自購入してください。

全日会員・夜間土日会員は、その他に自分に合った教材を購入していただきます。

授業で配布する教材・テスト以外のものは、片面あたり10円ずつ紙代・印刷代を負担していただきます。

(3) 授業料（月謝）

	専門国語	小学校・ 特別支援学校小学部	その他の校種・教科
①全日会員	30,000円	24,000円	特に希望があれば考えます
②夜間土日会員	26,000円	20,000円	特に希望があれば考えます
③授業会員	22,000円		
④授業会員 (専門国語以外)		12,000円（毎月1種類の論文の添削指導料を含みます） 一次試験一部免除者は、論文会員として入塾してください	
⑤論文会員	年間登録料15,000円 添削指導料1種類2,000円別途申し受けます		

奇数月と12月は約1週間授業がありませんが、他の月と同じ月謝になります。

7月の授業料には、一次試験合格発表前までの二次対策の指導料が含まれます。

全日会員・夜間土日会員・授業会員（専門国語）の一次試験一部免除者は、授業料を2,000円割り引きます。

2016年9月はじめから継続して在籍する塾生には以下の割引があります。

- (1) 全日会員（専門国語）になる場合 3,000円
- (2) 夜間土日会員（専門国語）・全日会員（小学校・特別支援学校小学部）になる場合 2,000円
- (3) 夜間土日会員（小学校・特別支援学校小学部）・授業会員になる場合 1,000円

2015年9月開講時から継続して在籍する塾生には以下の割引があります。

- (1) 全日会員（専門国語）になる場合 6,000円
- (2) 夜間土日会員（専門国語）・全日会員（小学校・特別支援学校小学部）になる場合 4,000円
- (3) 夜間土日会員（小学校・特別支援学校小学部）・授業会員になる場合 2,000円

- 専門国語はカリキュラムの中で3回模擬試験があります。
- 小学校は6回模擬試験があります。
- 教養はカリキュラムの中で3回模擬試験があります。

- 論文は、個別添削指導します。授業終了後や予約した日時などに返却します。
論文対策は、面接対策・模擬授業対策を兼ねた指導を行います。
- 専門国語の記述式の答えは、個別添削指導します。授業終了後などに返却します。

- 全日会員の中で2名、塾の運営に協力していただける受講生を募集します。祝日・年末の教室の管理や簡単な清掃をしてもらいます。授業料を割り引きます。
- 全日会員の中で、小学校・特別支援学校小学部の志望者に音楽を教えることができる受講生を1名募集します。音楽から小学校に受験校種を変更した方や、音楽志望者で教職教養・論文を受講したい人向けです。授業料を割り引きます。

(4) 入塾のために必要なこと

入塾の前に、個別面談を行います。一人30分前後、入塾の説明を行います。電話で面談の日時を予約してください。一人ひとりにあった合格法を考えます。

質問事項を整理してから、お越しくくださると助かります。

個別面談終了後に、塾頭を信頼してやってみよう、という方が入塾してください。

定員

専門国語

(1) 全日会員＋(2) 夜間土日会員＋(3) 授業会員（専門国語）

30名まで。

専門国語の添削指導は時間を取ってしっかりとやります。論文のように個別で返却指導します。また個別の相談・質問にできる限り誠実に対応します。そのための方数の限定です。

小学校・特別支援学校小学部

(1) 全日会員＋(2) 夜間土日会員

10名まで。

小学校・特別支援学校小学部は、個別の相談・質問にできる限り誠実に対応します。そのための方数の限定です。

専門国語以外

(4) 授業会員

25名まで。

(5) 論文会員

25名まで。

定員は変更する場合があります。

一次試験終了後の二次試験対策・三次試験対策のみの受講はできません。

塾頭の紹介

(1) 与那原町在住。50歳。

沖縄に来て21年目。生まれ育った名古屋よりも多くの年月を過ごした。

年間30時間前後、小学校・中学校の授業を参観している。

毎月の県教委の会議を傍聴している。

小学校6年生・3年生の男の子の父親。妻は中城村出身。

献体登録している（琉球大学でいご会会員番号1760番）

京都大学文学部哲学科宗教学専攻出身。



(2) 教員選考試験対策の指導経験（すべて教材・模擬試験・テストの作成含む）

- ・ 専門国語（直近9年の県内の中学校・高等学校の国語教員合格者の約半数を教えた）
- ・ 専門公民の倫理（直近9年の県内の高等学校の公民教員合格者の約8割を教えた）
- ・ 専門小学校の学習指導要領・図画工作・家庭
- ・ 論文（授業＋添削指導）
- ・ 自己アピール文（添削指導。600名以上の小・中・高校・特別支援学校の教員を指導した）
- ・ 面接
- ・ 模擬授業
- ・ 教職教養（教育法規，学習指導要領，特別支援教育，教育原理・教育心理・教育史，生徒指導文書，教育時事，沖縄の教育）
- ・ 一般教養（文学史・国語，倫理）
- ・ 一般教養・教職教養全科目の模擬試験・テストの最終校正・編集
- ・ 校長昇任試験の論文（添削指導）

(3) その他の特記事項

- ・ 読書 年間約100冊読む
教育・国語・漢文・詩・小説・沖縄の本を1冊ずつ併読している
授業では必ず1冊推薦図書を紹介する
- ・ 新聞 沖縄タイムス・琉球新報・朝日新聞・東京新聞を読んでいる
- ・ 大学受験 京大オープン（河合塾）で文系全国一
全国記述模試（駿台）で英・数・国とも全国10位以内が2回以上
京大実践（駿台）文系数学の偏差値の最高95

2017～18専門国語カリキュラム

 沖縄教員塾

	土曜	専門国語1	火曜	専門国語2	木曜	日曜	教職教養
1講	9/9	現1内田樹「街場のメ ディア論」 古1発心集	9/12	古1古典文法事始め 漢1漢文の基礎(1)	9/7	9/10	日本国憲法
2講	9/16	現2青木保 「異文化理解」 漢1右台仙館筆記	9/19	古1動詞(一)(二) 漢1漢文の基礎(2)	9/14	9/17	教育法規(1)
3講	9/23	平成29年度実施 過去問題(1)	9/26	古1形容詞 漢1再読文字(1)	9/21	9/24	学習指導要領(1)
4講	9/30	平成29年度実施 過去問題(2)	10/3	古1形容動詞 漢1再読文字(2)	9/28	10/1	特別支援教育(1)
5講	10/7	現16南木佳士 「冬物語」 古2本朝美人鑑	10/10	古1助動詞入門 漢1再読文字(3)	10/5	10/8	教育史(1)
6講	10/14	現3熊野純彦「知と行 動の「外部化」が意 味するもの」 漢2新語	10/17	古1助動詞(一) 「き」「けり」 漢1使役形(1)	10/12	10/15	教育心理(1)
7講	10/21	平成28年度実施 過去問題(1)	10/24	古1助動詞(二) 「つ」「ぬ」 助動詞(四) 「たり」「り」 漢1使役形(2)	10/19	10/22	生徒指導提要(1)
8講	10/28	平成28年度実施 過去問題(2)	10/31	古1助動詞(三)「ず」 漢1受身形(1)	10/26	10/29	沖縄の教育(1)
11/2～7 授業なし(予備日)							
9講	11/11	現4竹田青嗣 「超解説! はじめ てのヘーゲル『精神 現象学』」 古3今物語	11/14	古1助動詞(五) 「る」「らる」 漢1受身形(2)	11/9	11/12	教育原理(1)
10講	11/18	現13山田登世子 「贅沢の条件」 古4大和物語	11/21	古1助動詞(六)「す」 「さす」「しむ」 漢1否定形(1)	11/16	11/19	教育法規(2)

	土曜	専門国語1	火曜	専門国語2	木曜	日曜	教職教養
11講	11/25	11/25・26・29 専門模試(1)	11/28	古助動詞 (七) 「む」「むず」「じ」 助動詞 (九) 「べし」「まじ」 漢否定形(2)	11/23	11/26	11/23・25・26 教養模試(1)
12講	12/2	平成27年度実施 過去問題(1)	12/5	古助動詞 (八) 「らむ」「けむ」 助動詞 (十) 「なり」「なり」 漢否定形(3)	11/30	12/3	思想史など
13講	12/9	平成27年度実施 過去問題(2)	12/12	古助動詞 (十一) 「めり」「らし」・ 音便 助動詞 (十二) 「まし」「まほし」 漢疑問形・反語形(1)	12/7	12/10	学習指導要領(2)
14講	12/16	現5内山節 「日本人はなぜキ ツネにだまされな くなったのか」 古5大鏡	12/19	古助詞 (一) 助詞 (二) 漢疑問形・反語形(2)	12/14	12/17	特別支援教育(2)
12/24～1/4 授業なし (予備日)							
15講	12/23	文学史 詩について	1/9	古助詞 (三) 助詞 (四) 漢疑問形・反語形(3)	12/21	1/7	教育心理(2)
16講	1/6	平成26年度実施 過去問題	1/16	古助詞 (五) 漢比較形・最上形(1)	1/11	1/14	教育史(2)
17講	1/13	現6小坂井敏晶 「民族という虚構」 漢3子不語	1/23	古敬語 漢比較形・最上形(2)	1/18	1/21	生徒指導リーフ (1)
	1/20	授業なし (予備日)					
18講	1/27	現17重松清 「よもぎ苦いか、し よっぱいか」 古6曽我物語	1/30	古敬語法 漢抑揚形(1)	1/25	1/28	教育時事(1)
19講	2/3	平成25年度実施 過去問題	2/6	古「ぬ(ね)」の識別 漢抑揚形(2)	2/1	2/4	教育法規(3)

	土曜	専門国語1	火曜	専門国語2	木曜	日曜	教職教養
20講	2/10	現7小林道夫「科学の世界と心の哲学」 古7建礼門院右京集	2/13	古「る・れ」の識別 漢限定形・累加形・仮定形(1)	2/8	2/11	特別支援教育(3)
21講	2/17	現18岡本かの子「家霊」 漢4聞奇録	2/20	古「なり」の識別 漢限定形・累加形・仮定形(2)	2/15	2/18	教育史(3)
22講	2/24	2/24・25・28 専門模試(2)	2/27	古「なむ」の識別 漢漢詩(1)	2/22	2/25	2/22・24・25 教養模試(2)
3/1～6 授業なし（予備日）							
23講	3/10	現8今福龍太「ここではない場所 イマージュの回路へ」 古8讃岐典侍日記	3/13	古「に」の識別 漢漢詩(2)	3/8	3/11	教育時事(2)
24講	3/17	平成24年度実施 過去問題	3/20	古1方丈記 漢1不死・2正義	3/15	3/18	教育心理(3)
25講	3/24	現14吉田秀和「音楽展望」 漢5明史	3/27	古2徒然草 漢3先見・4教育	3/22	3/25	教育時事(3)
26講	3/31	現9大澤真幸「不可能性の時代」 古9堤中納言物語	4/3	古3伊勢物語 漢5方士・6辞退	3/29	4/1	教育法規(4)
27講	4/7	模擬テスト(1)	4/10	古4枕草子 漢7名手・8陰徳	4/5	4/8	特別支援教育(4)
28講	4/14	現19青来有一「爆心地の夏」 漢6五雑組	4/17	古5今昔物語集 漢9拙誠・10立志	4/12	4/15	教育法規(5) 生徒指導リーフ(2)
29講	4/21	平成23年度実施 過去問題	4/24	古6源氏物語玉の小櫛 漢11忠犬	4/19	4/22	学習指導要領(3)
30講	4/28	現10丸田一「『場所』論」 古10源氏物語	5/8	古7義経記 漢12名宰相	4/26	4/29	学習指導要領(4)
5/1～5/6 授業なし（予備日）							
31講	5/12	現15石井桃子「日っぱじき」 漢7元氏長慶集	5/15	古8苔の衣 漢13諧謔	5/10	5/13	教育史(4)
32講	5/19	模擬テスト(2)	5/22	古9大鏡 漢14貞節・15気骨	5/17	5/20	教育心理(4)

	土曜	専門国語1	火曜	専門国語2	木曜	日曜	教職教養
33講	5/26	現11戸井田道三 「日本人と色」 古11俊頼髓脳	5/29	古10多武峯少将物 語 漢1庸間斎筆記	5/24	5/27	沖縄の教育(2)
34講	6/2	平成22年度実施 過去問題	6/5	古11源氏物語 漢2唐語林 3涑水紀聞	5/31	6/3	教育時事(4)
35講	6/9	現20古井由吉 「野川」 漢8和陶飲酒并叙	6/12	古12去来抄 漢4水燕談録 10除夜宿石頭駅	6/7	6/10	生徒指導提要(2) 教育原理(2)
36講	6/16	6/16・17・20 専門模試(3)	6/19	古13俊頼髓脳 漢5嘯亭雜録	6/14	6/17	6/14・16・17 教養模試(3)
37講	6/23	現12野矢茂樹「語りえ ぬものを語る」 古12翁草	6/26	古14九州の道の記 伊勢物語他 漢6萍洲可談	6/21	6/24	演習(1)
38講	6/30	【火曜日の教材】 古15蜻蛉日記 漢7玉堂叢語	7/3	古16とはずがたり 漢8春渚紀聞	6/28	7/1	演習(2)
39講	7/7	模擬テスト(3)	7/10	古17浜松中納言物 語 漢9古夫于亭雜録	7/5	7/8	演習(3)
予備 日	7/14 7/21		7/17		7/12 7/19	7/15	

2017～18教職教養カリキュラム



第1ターム			
	木曜	日曜	教職教養
1講	9/7	9/10	日本国憲法
2講	9/14	9/17	教育法規(1)
3講	9/21	9/24	学習指導要領(1)
4講	9/28	10/1	特別支援教育(1)
5講	10/5	10/8	教育史(1)
6講	10/12	10/15	教育心理(1)
7講	10/19	10/22	生徒指導提要(1)
8講	10/26	10/29	沖縄の教育(1)
11/2～7 授業なし(予備日)			
9講	11/9	11/12	教育原理(1)
10講	11/16	11/19	教育法規(2)
11講	11/23	11/26	11/23・25・26教養模試(1)
12講	11/30	12/3	思想史など
13講	12/7	12/10	学習指導要領(2)
14講	12/14	12/17	特別支援教育(2)
12/22～1/3 授業なし(予備日)			
15講	12/21	1/7	教育心理(2)
16講	1/11	1/14	教育史(2)
17講	1/18	1/21	生徒指導リーフ(1)
18講	1/25	1/28	教育時事(1)
19講	2/1	2/4	教育法規(3)
20講	2/8	2/11	特別支援教育(3)
21講	2/15	2/18	教育史(3)
22講	2/22	2/25	2/22・24・25教養模試(2)
3/1～6 授業なし(予備日)			
23講	3/8	3/11	教育時事(2)
24講	3/15	3/18	教育心理(3)
25講	3/22	3/25	教育時事(3)

第2ターム			
	木曜	日曜	教職教養
26講	3/29	4/1	教育法規(4)
27講	4/5	4/8	特別支援教育(4)
28講	4/12	4/15	教育法規(5) 生徒指導リーフ(2)
29講	4/19	4/22	学習指導要領(3)
30講	4/26	4/29	学習指導要領(4)
5/1～5/6 授業なし(予備日)			
31講	5/10	5/13	教育史(4)
32講	5/17	5/20	教育心理(4)
33講	5/24	5/27	沖縄の教育(2)
34講	5/31	6/3	教育時事(4)
35講	6/7	6/10	生徒指導提要(2) 教育原理(2)
36講	6/14	6/17	6/14・16・17教養模試(3)
37講	6/21	6/24	演習(1)
38講	6/28	7/1	演習(2)
39講	7/5	7/8	演習(3)
予備日	7/12	7/15	
	7/19		

校種・教科

(A) 専門国語（中学校・高等学校）

不合格の最大の理由は、学習時間の不足です。
合格のために学習時間を確保してもらいます。

専門国語火曜日・土曜日共通

漢字テストを毎回実施します。漢字は、国語教師としての土台です。

学習指導要領（中学校・高等学校別）・知識問題・沖縄の文学のテストを実施します。あわせて53点分ですから、しっかりと取り組みます。

第3期は、駿台の教材を中心に取り組みます。マーク選択と記述問題の両方に取り組みます。記述問題の答えは、添削し、個別に返却します。

専門国語火曜日

指定教材

- 『ステップアップノート 30 古典文法トレーニング』（河合出版）771円 3/13までの予定
- 『ステップアップノート 10 漢文句形ドリルと演習』（河合出版）823円 3/13までの予定
- 『古文必修問題集 [実戦編]』（駿台文庫）842円 3/20からの予定
- 『難関大突破 新漢文問題集』（駿台文庫）944円 3/20からの予定

火曜日は、古文文法と漢文句法の基礎から学びます。

その学習期間中は、前回の単元についてのチェックテストを毎回実施します。

古文・漢文を基礎から学びたい人は、早く入塾してください。

専門国語土曜日

指定教材

- 『国公立標準問題集CanPass現代文』（駿台文庫）972円
- 『国公立標準問題集CanPass古典』（駿台文庫）907円

土曜日には、教員選考試験の過去問演習8年分、模擬試験3回、模擬テスト3回も行います。

教職教養

木曜日と日曜日に同じ授業を実施します。自由出席制です。どちらかに出席するようにしてください。どちらも欠席の場合にも、教材は配布します。

教材費は必要ありません。毎回教材を配布します。

教職教養と二次試験・三次試験対策を兼ねた授業を実施します。

日本国憲法など一般教養の一部を扱います。

3月までの第1タームで全範囲の学習を終えます。重要事項を書いて覚えてもらいます。前回の単元についてのチェックテストを毎回実施します。

4月からの第2タームでは単元別に過去問題・予想問題の演習をします。本番形式の全範囲の実力テストも行います。最後の3回は本番形式の全範囲の実力テストのみです。

教職教養は「過去問題16年分+まだ出題されていない若干の最重要事項」をマスターすれば、十分合格点に達します。あれもこれも細かいことまでやりません。的を絞って学習します。

一般教養を含めた模擬試験を3回行います。

論文

論文は一次試験までに5テーマ書いておけば十分です。

毎月1テーマずつ論文の課題を出します。提出は一次試験前であれば、いつでもよいです。

個別に返却の日時を相談して返却します。また、論文にどの程度取り組むかについても専門科目の学習状況を見ながらアドバイスしていきます。

一般教養

(1) 全日会員と(2) 夜間土日会員は、質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。

日本国憲法など一般教養の一部は、教職教養の授業で扱います。

(A) 専門国語（中学校・高等学校）の入塾の形態

(1) 全日会員

沖縄教員塾で行われるすべての授業に出席できます。

9時から22時まで自習できます。定休日の月曜日を除き、平日は14時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで質問できます。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

授業料には論文の添削指導料を含みます。

(2) 夜間土日会員

沖縄教員塾で行われるすべての授業に出席できます。

定休日の月曜日を除き、平日は18時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで自習・質問できます。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

授業料には論文の添削指導料を含みます。

(3) 授業会員（専門国語）

週2回の専門国語と週1回の教職教養を受講します（一次試験一部免除者は教職教養除く）。

授業内容などについて質問できます。

授業料には論文の添削指導料を含みます。

(5) 論文会員

論文の添削指導を受けられます。授業はありません。

論文の添削指導料として別途1種類2,000円申し受けます。

個別に返却の日時を相談して返却します。

離島・僻地の方は、電話でご相談ください。

- 臨任・アルバイト・育児・介護をせずに、選考試験対策に専念する人は（1）全日会員を。
- 臨任・アルバイト・育児・介護をしながら、選考試験対策を進める人は（2）夜間土日会員 or（3）授業会員（専門国語）を。
- 一次合格経験者で、一次合格に自信がある人は（5）論文会員を。

(B) 小学校・特別支援学校小学部

不合格の最大の理由は、学習時間の不足です。
合格のために学習時間を確保してもらいます。

小学校学習指導要領

(1) 全日会員と(2) 夜間土日会員は、小学校学習指導要領について固定した授業時間を設けず、自主学習してもらいます。小学校学習指導要領について、16年分の過去問すべてを詳細に分析しています。学習指導要領については必ず高得点できるように指導します。過去に出題された、次の出典についても学習指導要領と同様に指導します。

- 国語・算数・外国語活動『評価方法等の工夫改善のための参考資料』
- 『小学校体育（運動領域）まるわかりハンドブック』
- 『言語活動の充実に関する指導事例集【小学校版】』

小学校全科

(1) 全日会員と(2) 夜間土日会員は、知識問題についても質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。音楽は学習指導要領以外の質問には答えられません。

指定教材

- 『教員採用試験オープンセサミシリーズ参考書(6) 小学校全科』(七賢出版) 1,944円
- 『教員採用試験オープンセサミシリーズ問題集(4) 小学校全科』(七賢出版) 1,728円
- 『教員採用試験オープンセサミシリーズセサミノート(3) 小学校全科』(七賢出版) 1,620円

各教材について沖縄県の選考試験で出題されない部分がどこかを指導します。

教職教養

木曜日と日曜日に同じ授業を実施します。自由出席制です。どちらかに出席するようにしてください。どちらも欠席の場合にも、教材は配布します。

教材費は必要ありません。毎回教材を配布します。

教職教養と二次試験・三次試験対策を兼ねた授業を実施します。

日本国憲法など一般教養の一部を扱います。

3月までの第1タームで全範囲の学習を終えます。重要事項を書いて覚えてもらいます。前回の単元についてのチェックテストを毎回実施します。

4月からの第2タームでは単元別に過去問題・予想問題の演習をします。本番形式の全範囲の実力テストも行います。最後の3回は本番形式の全範囲の実力テストのみです。

教職教養は「過去問題16年分+まだ出題されていない若干の最重要事項」をマスターすれば、十分合格点に達します。あれもこれも細かいことまでやりません。的を絞って学習します。

一般教養を含めた模擬試験を3回行います。

論文

論文は一次試験までに5テーマ書いておけば十分です。

毎月1テーマずつ論文の課題を出します。提出は一次試験前であれば、いつでもよいです。

個別に返却の日時を相談して返却します。また、論文にどの程度取り組むかについても専門科目の学習状況を見ながらアドバイスしていきます。

特別支援学校小学部志望者には、別課題を出します。

一般教養

(1) 全日会員と(2) 夜間土日会員は、質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。

日本国憲法など一般教養の一部は、教職教養の授業で扱います。

特別支援学校小学部志望者には、二次試験・専門科目の学習法についてアドバイスします。

(B) 小学校・特別支援学校小学部の入塾の形態

(1) 全日会員

教職教養の授業に出席できます。

小学校学習指導要領については固定した授業時間を設けず、集団的・個別的に指導します。

9時から22時まで自習できます。定休日の月曜日を除き、平日は14時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで質問できます。

小学校全科・教職教養・一般教養について質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。音楽は学習指導要領以外の質問には答えられません。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学习し、個別に指導を受けられます。

授業料には論文の添削指導料を含みます。

(2) 夜間土日会員

教職教養の授業に出席できます。

小学校学習指導要領については固定した授業時間を設けず、自主学习してもらいます。

定休日の月曜日を除き、平日は18時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで自習・質問できます。

小学校全科・教職教養・一般教養について質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。音楽は学習指導要領以外の質問には答えられません。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学习し、個別に指導を受けられます。

授業料には論文の添削指導料を含みます。

(4) 授業会員（専門国語以外）

週1回の教職教養を受講します（一次試験一部免除者は論文会員として入塾してください）。

授業内容などについて質問できます。

授業料には毎月1種類の論文の添削指導料を含みます。

(5) 論文会員

論文の添削指導を受けられます。授業はありません。

論文の添削指導料として別途1種類2,000円申し受けます。

個別に返却の日時を相談して返却します。

離島・僻地の方は、電話でご相談ください。

- 臨任・アルバイト・育児・介護をせずに、選考試験対策に専念する人は（1）全日会員を。
- 臨任・アルバイト・育児・介護をしながら、選考試験対策を進める人は（2）夜間土日会員 or（4）授業会員（専門国語以外）を。
- 一次合格経験者で、一次合格に自信がある人は（5）論文会員を。

(C) その他の校種・教科

教職教養

木曜日と日曜日に同じ授業を実施します。自由出席制です。どちらかに出席するようにしてください。どちらも欠席の場合にも、教材は配布します。

教材費は必要ありません。毎回教材を配布します。

教職教養と二次試験・三次試験対策を兼ねた授業を実施します。

日本国憲法など一般教養の一部を扱います。

3月までの第1タームで全範囲の学習を終えます。重要事項を書いて覚えてもらいます。前回の単元についてのチェックテストを毎回実施します。

4月からの第2タームでは単元別に過去問題・予想問題の演習をしてもらいます。本番形式の全範囲の実力テストも行います。最後の3回は本番形式の全範囲の実力テストのみです。

教職教養は「過去問題16年分+まだ出題されていない若干の最重要事項」をマスターすれば、十分合格点に達します。あれもこれも細かいことまでやりません。的を絞って学習します。

一般教養を含めた模擬試験を3回行います。

論文

論文は一次試験までに5テーマ書いておけば十分です。

毎月1テーマずつ論文の課題を出します。提出は一次試験前であれば、いつでもよいです。

個別に返却の日時を相談して返却します。また、論文にどの程度取り組むかについても専門科目の学習状況を見ながらアドバイスしていきます。

特別支援学校志望者・養護教諭志望者には、別課題を出します。

特別支援学校志望者には、二次試験・専門科目の学習法についてアドバイスします。

(C) その他の校種・教科の入塾の形態

(1) 全日会員

特に強く希望する場合のみ、ご相談下さい。

(2) 夜間土日会員

特に強く希望する場合のみ、ご相談下さい。

(4) 授業会員（専門国語以外）

週1回の教職教養を受講します（一次試験一部免除者は論文会員として入塾してください）。

授業内容などについて質問できます。

授業料には毎月1種類の論文の添削指導料を含みます。

(5) 論文会員

論文の添削指導を受けられます。授業はありません。

論文の添削指導料として別途1種類2,000円申し受けます。

個別に返却の日時を相談して返却します。

離島・僻地の方は、電話でご相談ください。

- 教職教養・論文を学習したい人は（4）授業会員（専門国語以外）を。
- 一次合格経験者で、一次合格に自信がある人は（5）論文会員を。
- （1）全日会員と（2）夜間土日会員については、特に強く希望する場合のみ、ご相談下さい。